

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則ならび本大会規定によって行う。

2. 競技者の招集について

①招集はすべて現地招集とする。

②招集時刻は、その競技開始時刻を基準とし、下記のように定める。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始15分前	競技開始10分前
フィールド競技(跳躍種目)	競技開始35分前	競技開始30分前
フィールド競技(投てき種目)	競技開始25分前	競技開始20分前

③リレーについて。

オーダー用紙を記録室に招集開始60分前までに提出し、現地で招集をうける。オーダー用紙提出後、提出〆切り時刻までであれば、変更して再提出することができる。

3. 競技運営について

①スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした選手は1回で失格とする。ただし、1年生種目においては、2回目以降に不正スタートをした選手を失格とする。スタートにおける不適切行為は、競技規則第162条5を適用せず「注意」にとどめる。

②トラック競技はすべてタイムレース決勝とする。

③フィールド競技の走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投は3回の試技で順位を決定する。

④フィニッシュ後、ただちに決勝点に戻り、審判員の指示があるまでレーンにとどまる。

⑤決勝順位、記録等は掲示せず、放送のみで知らせる。

⑥天候により競技種目の日程の変更をすることがある。

4. アスリートビブスについて

①競技者は、競技中、胸と背に2枚のナンバーカード(24×16cm・文字の大きさ6～10cm)をつけなければならない。ただし、跳躍競技は1枚のみでよい。

5. フィールド競技について

①走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

種目	性別	練習	競 技			
走高跳	男子	1m30	1m35～1m60	5cmずつ	1m63以降	3cmずつ
	女子	1m15	1m20～1m45	5cmずつ	1m48以降	3cmずつ
棒高跳	男子	1m80	2m00～2m60	20cmずつ	2m70以降	10cmずつ

②次の競技については、以下の記録に達しない場合は計測しないことがある。

※天候・その他の都合で計測ラインを変更することがある。

	走幅跳	三段跳	砲丸投	円盤投
男子	4m50			
女子	4m00			

6. 表彰について

①各種目第3位までに賞状を授与する。

②学校対抗の得点は1位8点、2位7点～8位1点とする。

③男女別に、学校毎に得点を集計し、学校対抗戦とする。同点の場合は、1)各種目1位の多い方、2)各種目2位の多い方を上位校とする。

7. 競技場使用について

①競技開始後の競技場への入退場は、フィニッシュライン後方の出入口のみとする。また、本部前の通行は禁止とする。

②準備運動(ウォーミングアップ)は野球場(多目的グラウンド)で行う。投てき練習は、指定された場所でメディシンボールのみ使用を認める。

③体育館の使用は禁止とする。

④貴重品の管理は各自の責任を持って行い、ゴミは各自で持ち帰ること。

⑤待機場所では、必ずマスクの着用とソーシャルディスタンスを確保すること。

8. その他

①表彰式は行わない。賞状は、大会終了後、顧問が表彰係まで受け取りに来ること。

②選手は招集時、また競技以外の場面では必ずマスクを着用すること。